

# 多品種少量梱包体制構築と WEB サイトの多言語化で越境 EC 事業を収益化

海外の EC サイト経由の購入需要の高まりを好機と捉え、国内 EC 事業の成功体験を活かして、越境 EC 事業を収益化するために、BtoB から BtoC へ多品種少量の計量梱包可能な専用機の導入と WEB サイトの多言語化を行った。



## 成功のポイント

海外での生産依存率が高いものの、日本国内で生産を続けているものもあります。例えば、神社やお寺で販売されているお守りの小さな鈴には、必ずメッキが施されていますが、こうした加工は、日本の方が中国よりも品質・納期・価格のどれもが優れています。どこで作るのが最も適しているかを考えながら、設計から納品までをワンストップで受注することができるのが、当社の強みです。そのための取組みを今後も続けていきたいと思えます。



代表取締役 田代 肇



多言語対応したオリジナルグッズ  
書いても見えない無色透明の「隠恋慕（かくれんぼ）ペン」

企業名

## 株式会社大王製作所

住所 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-11-6

電話番号 03-3876-1341

URL <https://www.daiomfg.co.jp>

代表者 田代 肇

資本金 10,000万円

従業員数 36人

## 企業紹介

昭和34年、荒川区で創業した。キーホルダー、貴金属を含むアクセサリ・装身具、ノベルティ、キャラクターグッズ、玩具及び部品の開発、製造及び販売を行っている。携帯アクセサリを強みとし、国内外に合計500拠点に及ぶ仕入外注先のネットワークを有し、豊富なパーツやユニットを多品種小ロットで供給している。従来はBtoBがメインであったが、近年はBtoCの販路拡大を目指している。

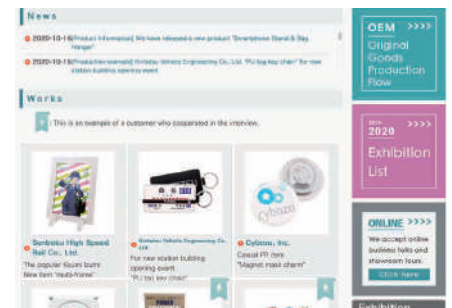
解決したい課題として、海外からの仕入れの場合にロット数が多く、①国内で小包装対応をする必要性、②BtoCのターゲットである外国人向けの情報発信があった。



本社2階の商品ライブラリー



3Dによる設計から商品アイデアを生み出す



AI搭載の多言語対応をしたWEBサイト

## 課題と取組みの内容

当社は、今回の設備導入前から小包装対応を行っていたが、扱う商品が小さく軽量であるため、小ロットでの受注の際は、従来の重量測定器では誤差が発生し、計量ミスに繋がっていた。そうした課題を解決するために、多品種少量に対応した光学式の自動計量自動梱包機を導入した。

外国人向けの情報発信では、AIの自動翻訳機能を有するWEBサイトの多言語化を行った。従来は、日本語版の更新後、翻訳会社に委託して各国語の原稿を作り、サイトを更新するという手順を踏んでいたが、今回の導入によって、日本語版の更新後すぐに外国語版に自動反映される仕組みを作った。

## 導入成果

以前は、計量ミスによるクレームも発生していたが、設備導入後は計量ミスがなくなり、顧客満足度と社内処理の作業効率が向上した。

また、AI自動翻訳機能を持ったWEBサイトの開設により、ライセンス正規品であり日本水準の品質であることを、海外に向けて広くアピールできる越境ECの体制を拡充した。また、シンガポールでは実店舗での販売も開始し、相乗効果を生み出している。現在、サイト閲覧の多くは日本国内からではあるが、海外からのネットを通じた引き合いが増えてきており、また取引内容の質も高いため、今後の期待される。

## 今後の展望

印刷業界、スポーツ関連業界、鉄道グッズなど、地道な新規開拓努力によって順調に売上を伸ばしてきたが、令和2年春の新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止となり、売上も大きく落ち込んだ。秋以降は回復傾向にあり、注文も増えてきているが、逆に供給が追いついていないのが現状である。また、マスク用チャームなど、コロナ禍であるからこそ人気となる商品開発もできている。今後も時流の変化をチャンスと捉え、対応力のある生産・販売体制を築いていく。